

47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

徳島県

外国人ドライバーの活躍に期待！外国人労働者向けの「第2種免許」英語試験がスタート

2024/04/26

徳島県警が4月22日(月)から、外国人労働者のためにバスやタクシーなどの自動車運送業で必要な第2種免許の学科試験を英語で受験できるようにする運用を開始しました。この取り組みは、3月に政府が人手不足の分野において外国人労働者を受け入れる「特定技能」の対象を拡大し、新たに自動車運送業も追加したことに応じたものです。



前借金29万円を天引 特定技能雇用の社福送検 鳴門労基署

2024/06/10

徳島・鳴門労働基準監督署（上林純署長）は、労働を条件に前借金を貸し付け、賃金を相殺したとして、社会福祉施設を運営する(株)阿波すだち（徳島県阿波市）と同社代表取締役を労働基準法第17条（前借金相殺の禁止）違反の疑いで徳島地検に書類送検した。特定技能1号の外国人労働者を雇い入れる際、29万円を前借金として貸し付け、賃金から天引きしていた。



47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

徳島県

外国人雇用 相談任せて

2024/12 /14

県は県内の企業や団体などから外国人の雇用に関する相談を受け付ける「県外国人雇用サポートセンター」を開設した。外国人の労働相談は県労働者福祉協議会に委託しているが、事業者側の一元的な窓口はなかった。人材不足に悩む事業者の雇用環境整備を後押しする。



事務所で電話対応する松村会長（徳島市で）

四国の外国人材最多、共生が日常に 今治の造船などで

2024/11 /04

深刻な人手不足を背景に四国で外国人材が増えている。2023年10月時点の外国人労働者数は届け出が義務化された07年以降で過去最多となった。多文化共生はいまや日常だ。四国の製造品出荷額の約4割を占める愛媛県では、製造業を中心に外国人労働者が増加している。地域別では造船業が盛んな今治地域が全体の3割を占める。



四国の外国人材最多、共生が日常に 今治の造船などで
四国経済特集㊦ - 日本経済新聞

介護事業所で外国人材増加 深刻な人手不足が背景

2024/10 /13

外国人技能実習生への人権侵害を防ごうと、出入国在留管理庁は1日、制度の運用要領を見直した。実習先から別の職場に移る「転籍」の要件に、パワハラやセクハラ、悪質な契約違反があった場合などと明記。これまでは「やむを得ない事情」があれば認めるとしていたが、内容が曖昧との指摘があり、該当するケースを明確化させた

徳島とベトナムの交流橋渡し 広沢自動車学校の祖川社長

2024/12 /24

徳島市で最大手の広沢自動車学校を運営する祖川嗣朗社長が、徳島県とベトナムを結ぶ経済・文化交流の橋渡しに乗り出した。このほど後藤田正純知事の手紙を携えて同国を訪れ、南部ドンタップ省の幹部らから基本合意の返答を得た。同校はグループで人材を受け入れ、2025年夏にも日本で働きたいベトナム運転手向けにタクシー教習を始める。同省もこれを後押しする。



広沢自動車学校社長の祖川嗣朗さん